

食の安全基準にも影響が

になりかねません。地方の医療機関では、医師などを雇うことがさらに困難な状況になる恐れもあります。

現在、TPP交渉は着々と進められており、TPP交渉の関係だけではなく、米産輸入牛肉を検査する対象月齢を、「30か月齢超」から「48か月齢超」に緩和しようとしていることなど、日本の食の安全基準（食品衛生法・残留農薬基準・食品添加物）も変えようとする動きも出てきています。また、最近の日豪EPA（経済連携協定）においても、オーストラリア産牛肉（ホルスタイン種）の輸入関税率の引き下げも検討されています。

このことから、TPP交渉参加を機に「平成の開国」の名の下に農業政策や日本独自の安全基準などを国際基準にまで引き下げようとするなど、大幅な市場開放が求められ、政府はその要求に応えようとしています。今こそ道民そして町民が一体となって断固反対の行動を行います。

訓子府町は

シリーズNo. 4



3月15日に安倍首相がTPP交渉参加を表明、4月20日に参加11か国が日本の交渉参加に同意しました。7月下旬ごろにTPPの全体合合に日本が初参加し、10月ごろまでには交渉参加が決定する見込みとなっています。

全国あるいは、北海道において報道機関の意識調査が多く実施されていますが、国民に対する政府からの説明は一度もなく、道民の合意を得る状況にはいまだに達していません。

TPP参加の問題点について再度説明しますが、参加すると農業では第一に米、てん菜、馬鈴しよでんぶん、小麦、乳製品、牛肉・豚肉の全般にわたる農業生産が壊滅的な打撃を受ける恐れがあります。

もし、作物が作付けできないようなことになると農地が荒廃し、わがまちの農村集落の形成さえできなくなります。また、農業関連の業界も同じように壊滅的な影響を受けると予想されています。

農業分野以外では、町民に直接影響があるものとして、自由診療（健康保険適用外の診療で全額自己負担）が認められ、病院は、混合診療（保険診療と自由診療の併用）が全面解禁となり、高額な医療費がかかる場合や病院を自由に選べないようなこと

町民各層に聞きました



代表 柴田 豊喜さん

「モンサントの不自然な食べもの」の上映会でTPPと食・命を考える

今回「モンサントの不自然な食べもの」を上映するにあたり、数多くの方々の要望意見で実行委員会を結成しました。この映画を多くの方々に見ていただき、食と命の大切さ、また、TPP交渉参加について考えていただくこうと思っています。

世界的に食糧が不足する中、食糧を大量に生産するため、農作物の遺伝子を変えてできた食糧が果たして本当の食べ物なのか、特に女性や若者にも見て考えていただきたいと思えます。

TPP交渉の貿易ルールには、農産物の安全基準などについても検討されています。日本の安全基準を見直すことになれば、食の安全・安心が脅かされるだけでなく、輸入農産物が増加し国内の農業にかなりの影響と地域崩壊、さらに人の命を脅かしかねません。そんなTPP交渉参加には、断固反対です。

映画 「モンサントの不自然な食べもの」 上映会

食や命の大切さとTPPなどの世界的貿易ルールについて、広く町民の皆さんに考えていただくための映画会です。

- とき 6月7日(金) 19時～
- ところ 公民館講堂
- 上映時間 約110分
- 内容 不自然な食べ物（遺伝子組み換え作物）による環境や人体への影響に関するドキュメント
- 入場料 無料
- 主催 TPPと食・命を考える会
- 後援 訓子府町 訓子府町教育委員会
- 問合せ TPPと食・命を考える会 事務局 (☎47-4502) 役場農林商工課 (☎47-2116 役場2階 窓口13番)

まちづくり推進会議を開催します

町民の皆さんがまちづくりに参画しやすい環境づくりのため、開催してきました「まちづくり推進会議」は、1期目の2年間で5回開催し、多くのご意見、ご提案を受け、まちづくりに反映させていただきました。

本年度からは新たな委員も迎え2期目が始まります。2期目の第1回まちづくり推進会議を次のとおり開催します。町民の皆さんも自由に傍聴できますので、ぜひご参加ください。

- とき 6月20日(木) 18時30分
- ところ 総合福祉センターうらら多目的研修室
- 問合せ 企画財政課 (☎47-2115 役場2階 窓口12番)
- 2期目の委員の皆さんは右の表のとおりです

住所	委員名	住所	委員名
東幸町	西 和彦さん	大谷	伊藤 収さん
西幸町	源藤 勇さん	実郷	鏡 隆男さん
東町	太田 悟さん	緑丘	横川 弘紀さん
元町	菅原 進さん	協成	塩田 徳夫さん
旭町	橋 トクさん	開盛	森谷 真理さん
大町	石田 敏明さん	常盤	菅野 秀行さん
仲町	向井 靖幸さん	豊坂	小野 聡一さん
栄町	菅野 仁さん	清住	今野 雅祐さん
若富町	林 春雄さん	西富	北野 健治さん
若葉町	高倉 廣美さん	北栄	南 哲広さん
末広町	佐野 寛さん	駒里	毛房 剛さん
日出町	浜出 勝治さん	弥生	古賀 誠司さん
穂波	後藤 武男さん	福野	越智 孝司さん
柏丘	高城 茂さん	高園	片桐 賢一さん
日出	島貫 亨さん		

第1回臨時町議会

条例改正など原案可決

平成25年第1回臨時町議会が、5月8日に開催され、25年度補正予算2件、条例改正など3件の議案が原案どおり可決されました。

各会計の補正予算

一般会計は、歳入歳出の予算から2,645万6,000円を減額し、予算の総額を38億2,574万4,000円としました。

国民健康保険特別会計は、歳入歳出の予算に262万5,000円を追加し、予算の総額を9億2,602万5,000円としました。

条例の改正

・地方税法等の改正に伴い、町税条例及び町税外公法上の収入徴収条例、訓子府町後期高齢者医療に関する条例の一部が改正されました。

・訓子府町過疎地域対策のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部が改正されました。

財産の取得

除雪ドーザを購入することと議決しました。

東日本大震災で被災された皆様にお見舞いを申し上げます

◇義援金総額（平成23年3月14日～平成25年4月30日）
251万3,910円（町と議員の義援金は含まれていません）

日赤が義援金募集を延長

日本赤十字社は、東日本大震災で被災された方などへの義援金募集を平成26年3月31日まで延長しました。訓子府町の窓口の町社会福祉協議会でも平成26年3月31日まで義援金をお受けしています。町民の皆さんの変わらぬ継続支援をお願いいたします。

総務課交通防災係(☎47-2112 役場2階 窓口10番)